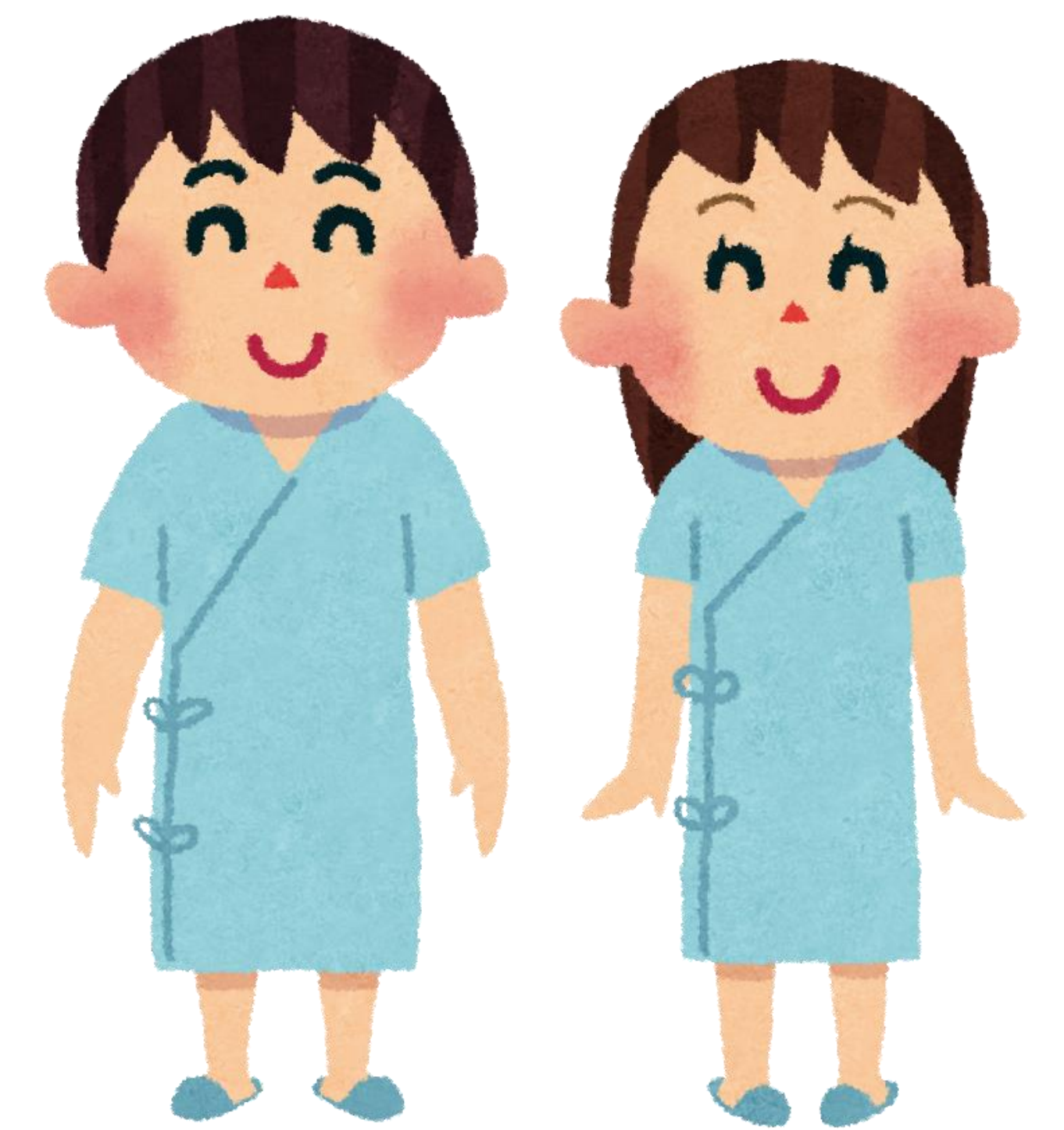


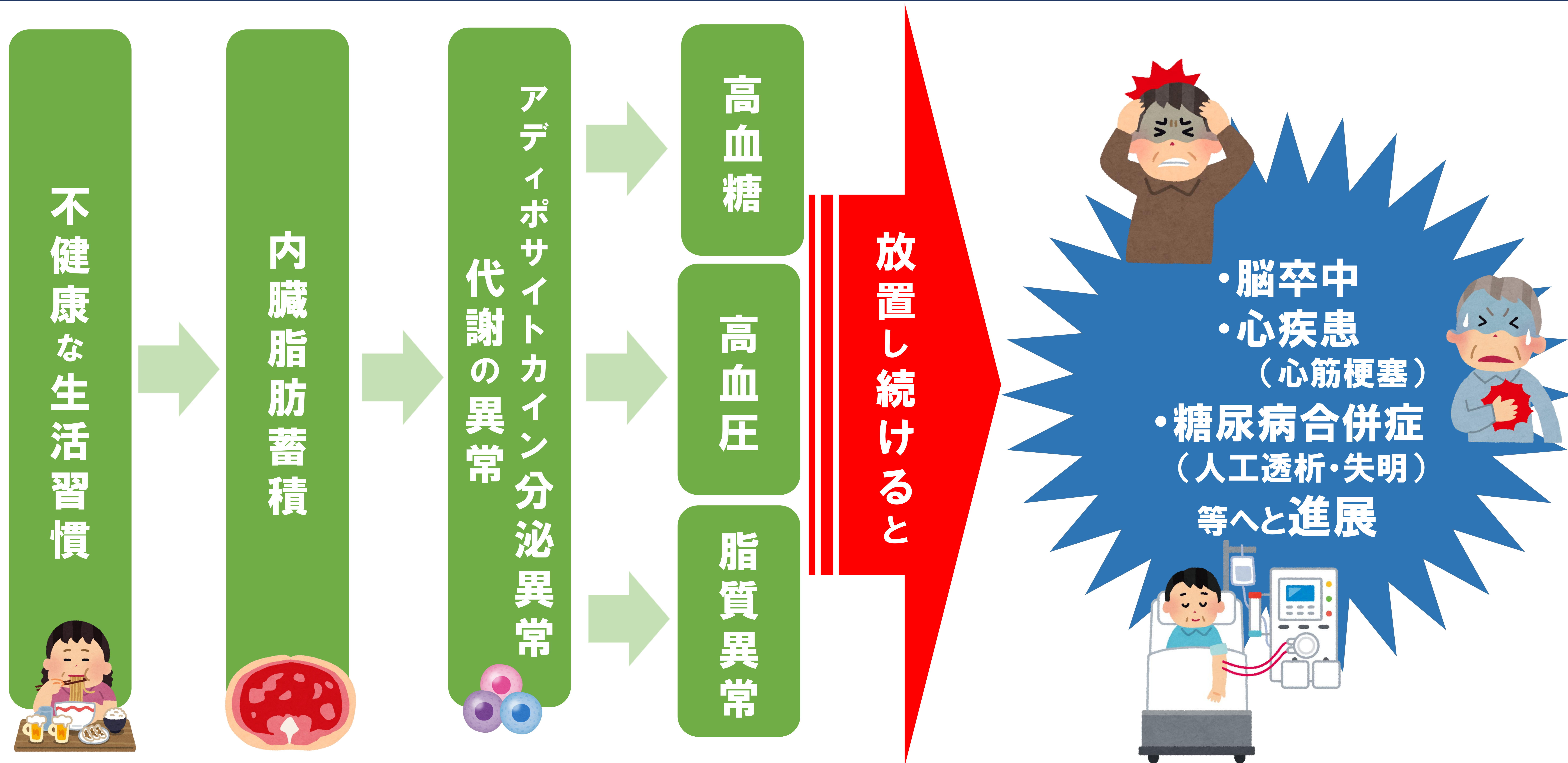
「特定健診」って、どんな健診？

- 生活習慣病予防のために、40歳～74歳の方を対象にした **メタボリックシンドローム（内臓脂肪型肥満）** に着目した健診です。
- 検査項目は、身体計測（腹囲・身長・体重）・血液・尿・問診です。
（職場の定期健診や人間ドックの検査項目に含まれています）
- 特定健診は、健康保険組合に実施義務があります。



普段、健診を受ける機会がない方は、ご加入の健康保険組合や、お住まいの市の健診担当課にお尋ねください。

メタボリックシンドロームはなぜ重要か



メタボリックシンドロームを標的とした 対策が有効と考えられる根拠 その1

肥満者の多くが複数の危険因子を併せ持っている

肥満のみ 約20%

いずれか1疾患有病 約47%

いずれか2疾患有病 約28%

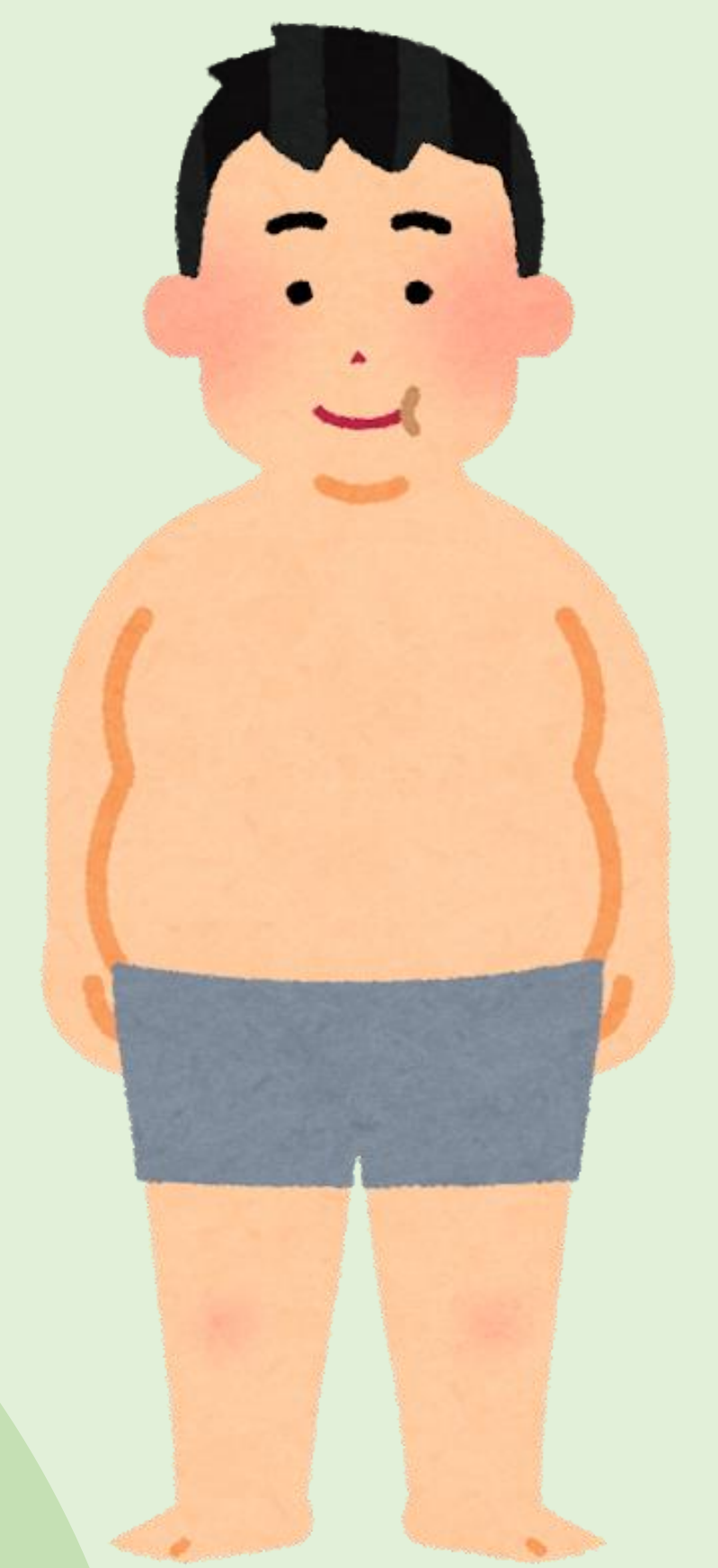
3疾患すべて有病 約5%

肥満のみ

糖尿病

高脂血症

高血圧症



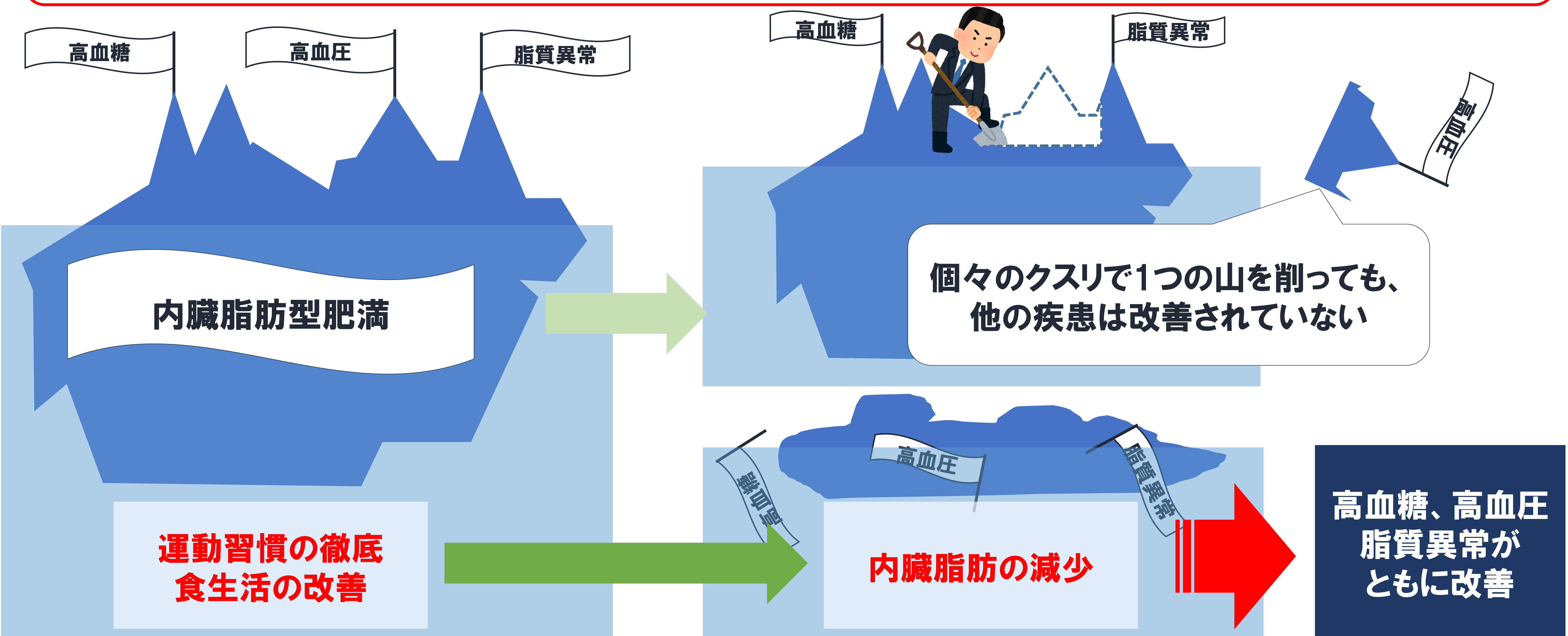
メタボリックシンドロームを標的とした 対策が有効と考えられる根拠 その2

**危険因子が重なるほど
脳血管疾患・心疾患を発症する危険が増大**



メタボリックシンドロームを標的とした 対策が有効と考えられる根拠 その3

生活習慣を変え、内臓脂肪を減らすことで危険因子が改善



「特定保健指導」って何？

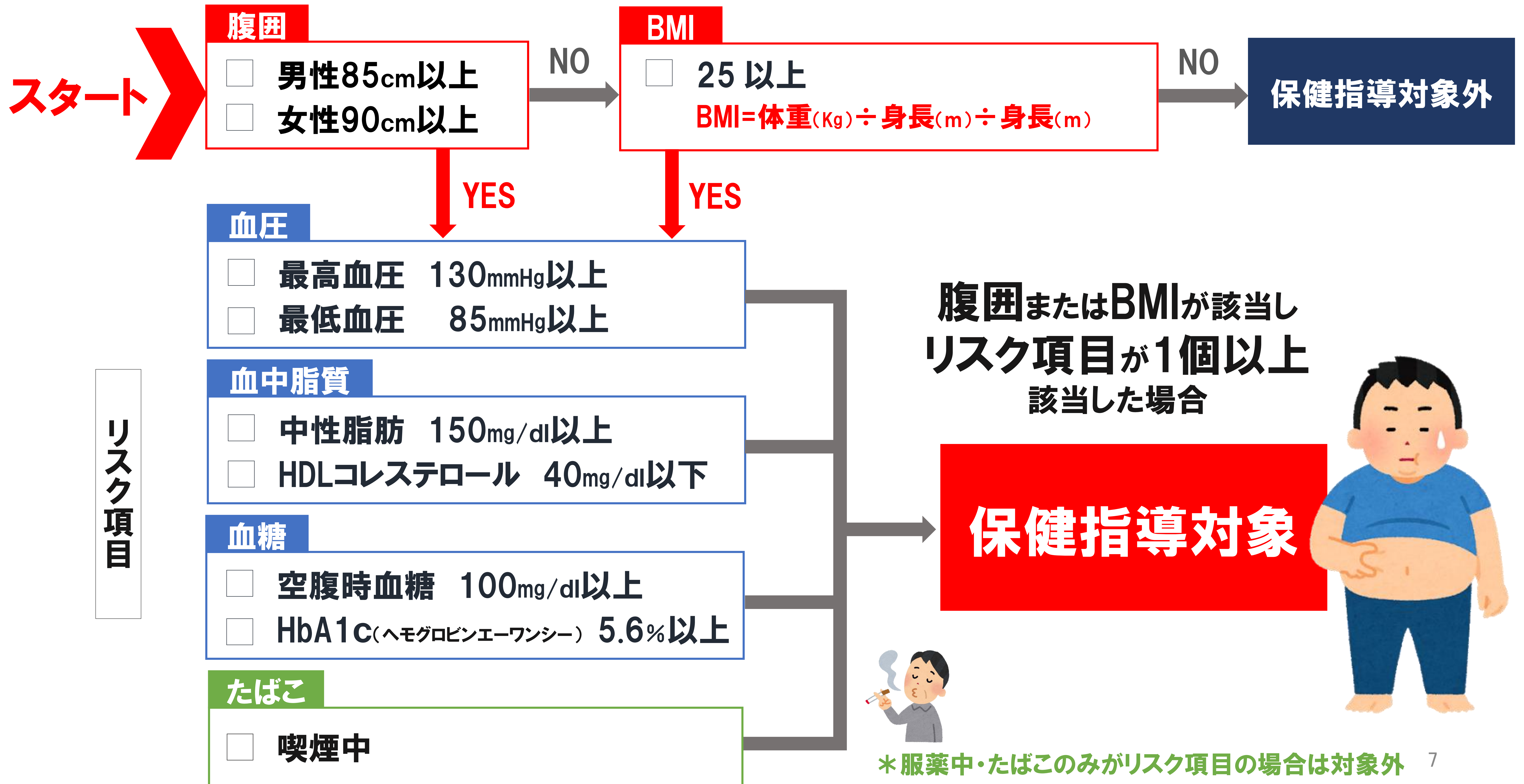
●特定健診の結果から、生活習慣病の発症リスクが高く、生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果が多く期待できる方に対して、生活習慣を見直すサポートを行うものです。

●専門職（保健師、管理栄養士など）と面談で、対象者それぞれの生活習慣を振り返り、対象者が無理なく、ストレス無く、継続実施可能な食事や運動などの個別の行動目標を設定します。



特定保健指導の対象か否か等、詳細はご加入の健康保険組合や、お住まいの市の健診担当課にお尋ねください。

特定保健指導対象者の選定基準



ご存知ですか？ 保険者努力支援制度

後期高齢者医療制度医療給付費等の財源

公費 約5割
国：都道府県：市町村 = 4：1：1

WOW!



高齢者の保険料 1割

後期高齢者支援金 約4割

健康保険組合などが加入者数に応じて負担

2015年度から

特定健診・特定保健指導の実施率により後期高齢者支援金の**負担**が**加算・減算**

2018年度から

加算される基準や**加算率**が**厳しく**なりました

特定健診・特定保健指導の実施率が低い

後期高齢者支援金に最大10%加算

負担増加による保険料率の上昇